

公報仕様 特許、実用新案 第3.1版 正誤表

第1分冊正誤表

項番	更新日	該当頁	該当箇所	誤	正	特記事項
1	2006/8/25	24頁	6.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて	<p>XML規格では、半角スペース(20)₁₆、タブ(09)₁₆、LF(0A)₁₆、CR(0D)₁₆の4文字を総称して空白(WhiteSpace)と呼ぶが、公報データ、公報情報データのXMLでは、空白を半角スペース、LF、CRだけに限定し、挿入可能位置も下記の場所のみとする。</p> <p>XMLのセパレータとして認識される位置 (セパレータとはタグ名と属性名の区切りなどに使用されるものの総称) 開始タグの直前直後 終了タグの直前直後 空エレメントタグの直前直後</p>	<p>XML規格では、半角スペース(20)₁₆、タブ(09)₁₆、LF(0A)₁₆、CR(0D)₁₆の4文字を総称して空白(WhiteSpace)と呼ぶが、公報データ、公報情報データのXMLでは、空白を半角スペース、LF、CRだけに限定する。</p> <p>表示については、タグの開始からタグの終了までの間に記述されたテキスト中の半角スペース(注1)は、文字データとして表示対象とするが、それ以外の空白は表示対象としない。なお、ブラウザでXMLを表示する場合の空白の表示の扱いは、ブラウザの仕様に依存する。</p> <p>(注1) 公報において半角スペースとして表示される文字には、上記の半角スペース(20)₁₆以外に、&#160;がある。</p>	<p>公報データ、公報情報データには、空白の出現箇所が ~ 以外にも存在するため、空白の位置に係る記述を削除する。また、半角スペース(20)₁₆を文字データとして表示対象とするケースを明らかにするための記述を追加する。</p>
2	2006/8/25	469頁	6.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて	<p>XML規格では、半角スペース(20)₁₆、タブ(09)₁₆、LF(0A)₁₆、CR(0D)₁₆の4文字を総称して空白(WhiteSpace)と呼ぶが、公報データ、公報情報データのXMLでは、空白を半角スペース、LF、CRだけに限定し、挿入可能位置も下記の場所のみとする。</p> <p>XMLのセパレータとして認識される位置 (セパレータとはタグ名と属性名の区切りなどに使用されるものの総称) 開始タグの直前直後 終了タグの直前直後 空エレメントタグの直前直後</p>	<p>XML規格では、半角スペース(20)₁₆、タブ(09)₁₆、LF(0A)₁₆、CR(0D)₁₆の4文字を総称して空白(WhiteSpace)と呼ぶが、公報データ、公報情報データのXMLでは、空白を半角スペース、LF、CRだけに限定する。</p> <p>表示については、タグの開始からタグの終了までの間に記述されたテキスト中の半角スペース(注1)は、文字データとして表示対象とするが、それ以外の空白は表示対象としない。なお、ブラウザでXMLを表示する場合の空白の表示の扱いは、ブラウザの仕様に依存する。</p> <p>(注1) 公報において半角スペースとして表示される文字には、上記の半角スペース(20)₁₆以外に、&#160;がある。</p>	<p>公報データ、公報情報データには、空白の出現箇所が ~ 以外にも存在するため、空白の位置に係る記述を削除する。また、半角スペース(20)₁₆を文字データとして表示対象とするケースを明らかにするための記述を追加する。</p>